

第十管区水路通報

第 41 号

- ・ 第 551項 北太平洋北西部 — ロケット打上げ
- ・ 第 552項 南西諸島 — トカラ群島至先島群島 水路測量
- ・ 第 553項 南西諸島 — 奄美大島、名瀬港 水中障害物存在
- ・ 第 554項 東シナ海 — ロケット打上げ
- ・ 第 555項 九州西岸 — 目井津漁港付近 水上岩及び浅所存在
- ・ 第 556項 九州西岸 — 八代港付近 灯付浮標設置等
- ・ 第 557項 九州東岸 — 細島港 小型船舶操縦訓練
- ・ 第 558項 九州南岸 — 鹿児島港、外港及び付近 特殊小型船舶操縦訓練
- ・ 第 559項 九州西岸 — 甕島列島西北西方 射撃訓練
- ・ 第 560項 九州東岸 — 油津港 潜水作業
- ・ 第 561項 九州東岸 — 宮崎港 小型船舶等操縦訓練
- ・ 第 562項 九州南岸 — 鹿児島港付近 海上訓練
- ・ 第 563項 九州西岸 — 島原湾 灯浮標復旧(予告)
- ・ 第 564項 南西諸島 — 奄美群島西方及び付近 水路測量

★30年551項 北太平洋北西部 — ロケット打上げ

宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター(30-24-04N 130-58-39E)において、H-2Aロケット40号機の打上げが実施される。

打上げ予定期間 平成30年10月29日、1308~1320頃(予備日30日~11月30日)

海上警戒区域 7地点を結ぶ線及び陸岸で囲まれる区域

- (1) 30-25-40N 130-58-22E
- (2) 30-25-49N 130-58-32E
- (3) 30-25-49N 131-12-00E
- (4) 30-17-24N 131-12-00E
- (5) 30-17-24N 130-57-49E
- (6) 30-21-57N 130-57-49E
- (7) 30-22-23N 130-57-40E

落下物1 固体ロケットブースタ

海面落下予想区域1 5地点で囲まれる区域

- (8) 29-16-00N 132-41-00E
- (9) 29-30-00N 132-48-14E
- (10) 29-40-56N 133-03-46E
- (11) 29-12-17N 133-57-26E
- (12) 28-44-00N 133-42-00E

落下物2 衛星フェアリング

海面落下予想区域2 5地点で囲まれる区域

- (13) 26-06-01N 134-21-55E
- (14) 26-18-34N 134-18-35E
- (15) 27-04-03N 135-22-16E
- (16) 25-33-00N 136-26-00E
- (17) 24-45-00N 135-18-00E

備考 海上警戒区域は打上げの4時間30分前に設定される

海面落下時間帯は下記のとおり

・固体ロケットブースタ：打上げ後約5~9分後

・衛星フェアリング：打上げ後約11~25分後

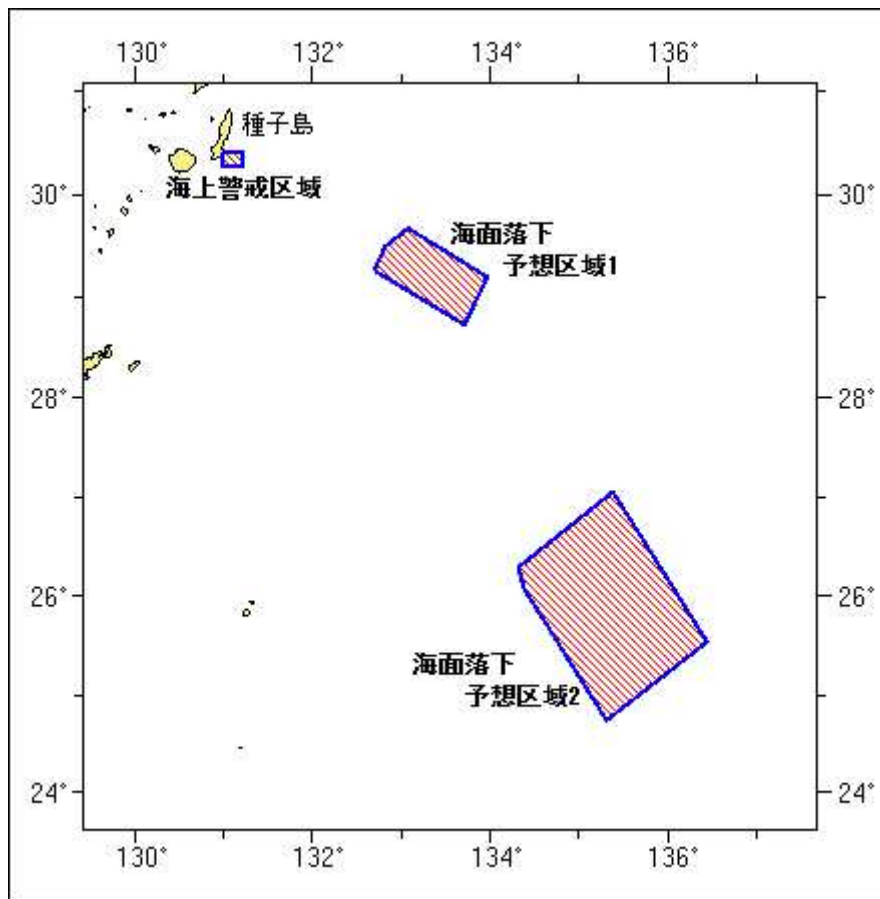
予備日の打上げ予定期間帯は、打上げ日毎に設定されるので

航行警報を確認されたい

海 図 W 1 2 2 1 - J P 1 2 2 1 - W 1 5 7 - W 1 8 2 A

- W 2 4 7 - W 1 0 7 2 - W 1 0 0 1

出 所 宇宙航空研究開発機構



★30年552項 南西諸島 — トカラ群島至先島群島 水路測量

(十管区水路通報30年35号486項削除)

調査船「新海丸」(329t)による水路測量が実施されている。

期 間 平成30年10月30日まで(予備日10月31日~11月10日)

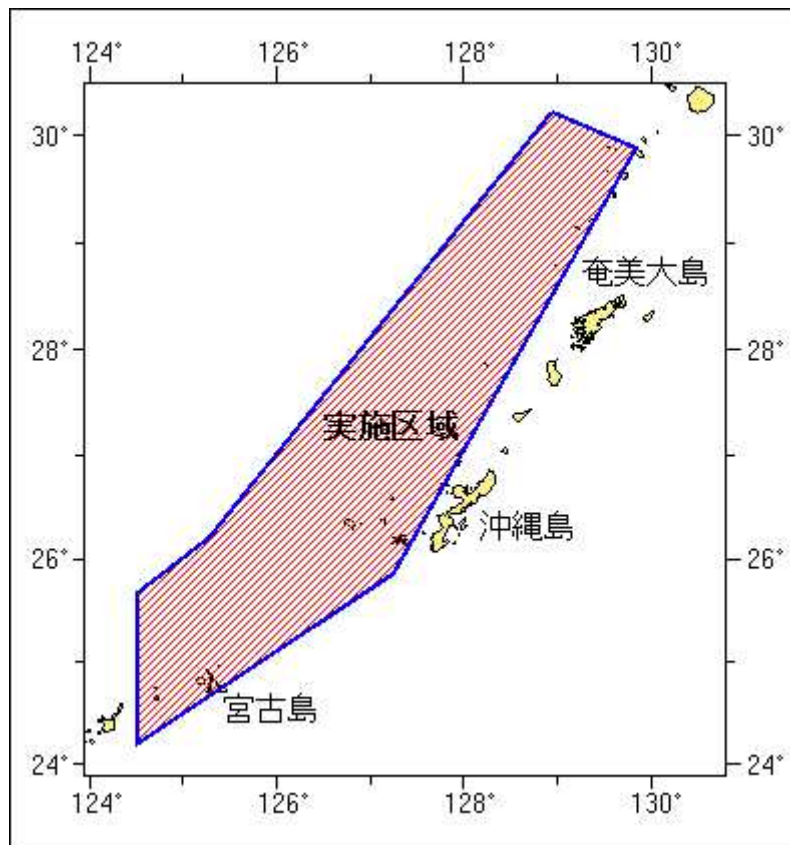
区 域 6地点により囲まれる区域

- (1) 30-14N 128-56E
- (2) 29-54N 129-50E
- (3) 25-52N 127-14E
- (4) 24-13N 124-30E
- (5) 25-41N 124-30E
- (6) 26-13N 125-16E

備 考 調査船は「白紅白」の標識を掲揚
自律型無人潜水調査機器(AUV)を使用

海 図 W231-W1204-W182A-W182B-W226
-JP226-W437-W1002-W210-W1072

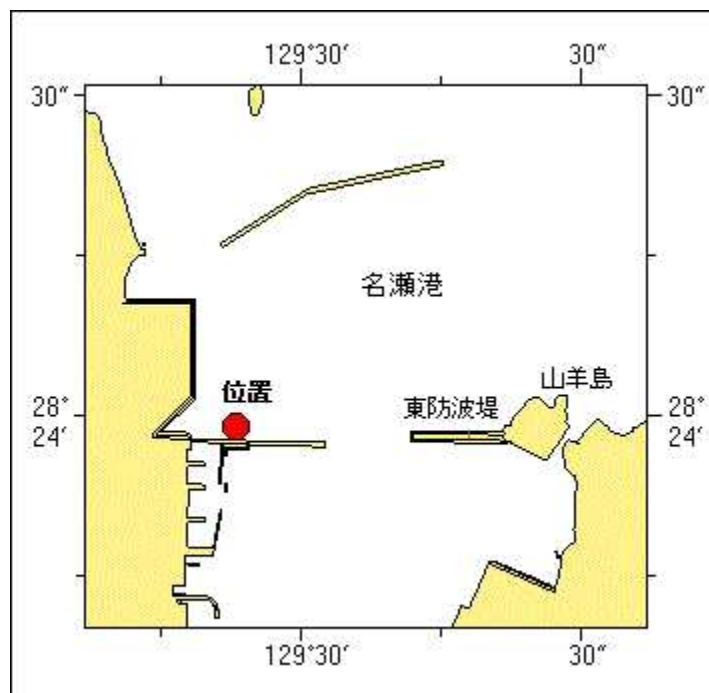
出 所 海上保安庁海洋情報部、十本部交通部



★30年553項 南西諸島 — 奄美大島、名瀬港 水中障害物存在

下記位置に水中障害物(倒壊した灯台、長さ11m、直径2.2m)が存在する。

位置 28-23-59N 129-29-53E
 海図 W1202
 出所 奄美海上保安部



★30年554項 東シナ海 ロケット打上げ

韓国航空宇宙研究院羅老宇宙センター(34-25-55N 127-32-11E)において、ロケットの打上げが実施される。

打ち上げ予定期間 平成30年10月25日(予備日26日~31日)、1600~1800

海面落下日時 平成30年10月25日(予備日26日~31日)、1610~1810

海面落下区域 4地点により囲まれる区域

(1) 31-31-08N 128-31-31E

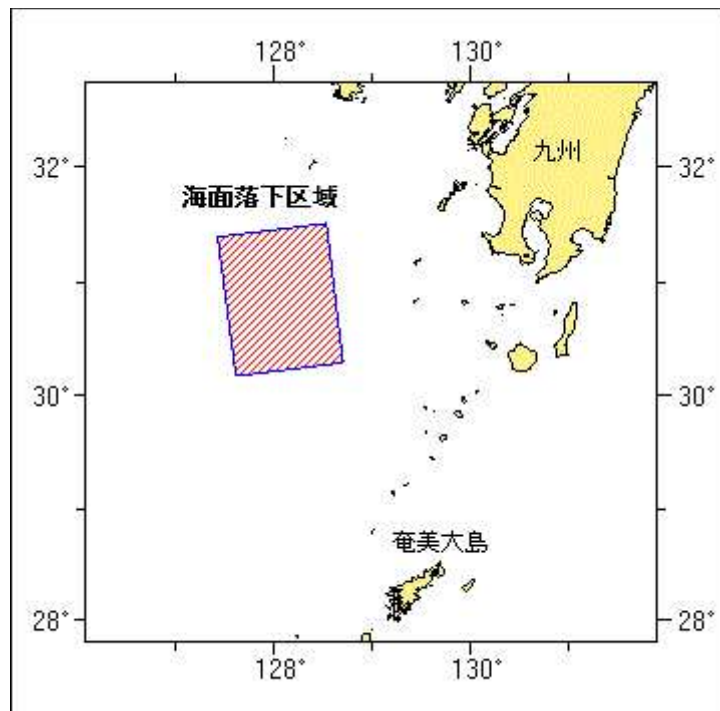
(2) 30-18-07N 128-41-45E

(3) 30-10-57N 127-36-12E

(4) 31-23-58N 127-25-07E

海 図 W211-W180-W182A-W437-W1002
-W1072-W210-W1001

出 所 海上保安庁海洋情報部



★30年555項 九州西岸 一目井津漁港付近 水上岩及び浅所存在

1. 水上岩存在

位 置 2地点を結ぶ線上付近

(1) 31-32-47.0N 131-23-17.1E

(2) 31-32-46.0N 131-23-19.7E

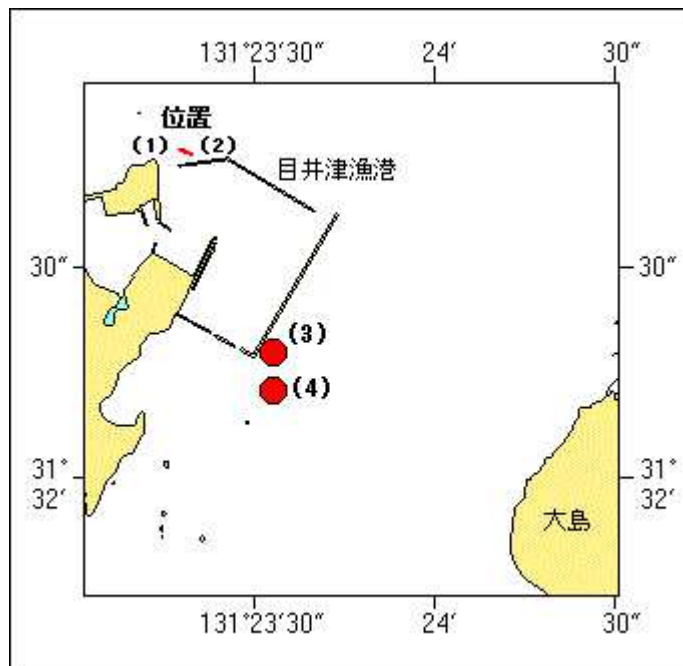
2. 浅所存在

位 置 (3) 31-32-17.8N 131-23-33.0E(水深約9.3m)

(4) 31-32-12.5N 131-23-33.1E(水深約1.9m)

海 図 W181(油津港及外浦港)

出 所 十本部海洋情報部



★30年556項 九州西岸 — 八代港付近 灯付浮標設置等

1. 下記位置に黄色灯付黄色塗やぐら形浮標が設置された。

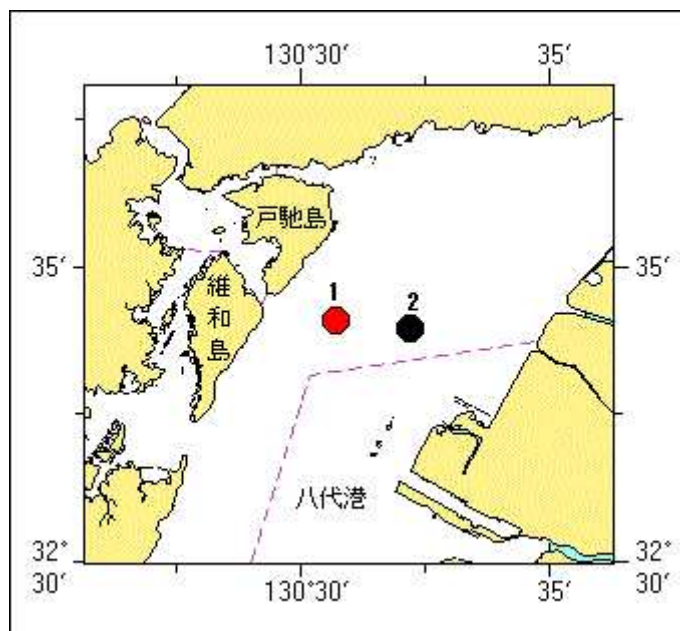
位置 32-34-06.4N 130-30-41.9E

2. 下記位置の黄色灯付浮標は撤去された。

位置 32-33-58.4N 130-32-13.2E

海図 W170-W169-W206

出所 熊本海上保安部



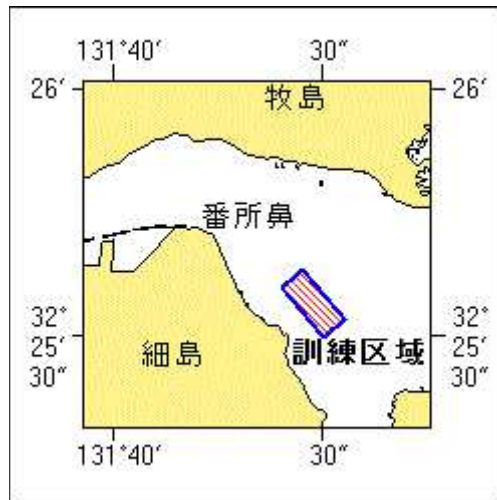
★30年557項 九州東岸 — 細島港 小型船舶操縦訓練

小型船舶操縦訓練が実施される。

期間 平成30年10月28日、29日、0730~1720

位置 2地点を結ぶ線上、幅50m
 (1) 32-25-38N 131-40-28E
 (2) 32-25-34N 131-40-32E

備考 区域内に浮標3基を設置
 海図 W 1 2 2 3
 出所 細島港長



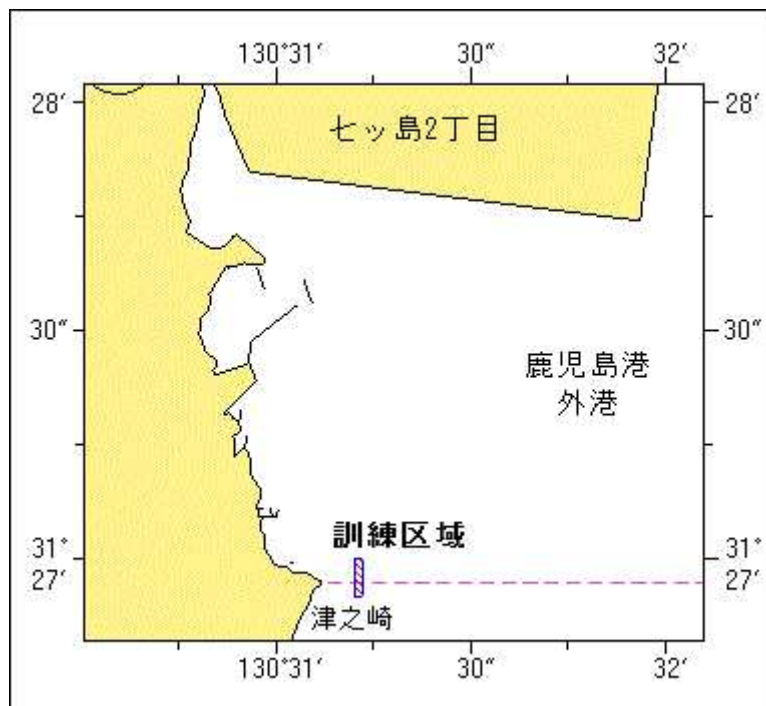
★30年558項 九州南岸 — 鹿児島港、外港及び付近 特殊小型船舶操縦訓練

特殊小型船舶操縦訓練（水上オートバイ）が実施される。

期間 平成30年10月29日（予備日30日）、1230～1500

区域 2地点を結ぶ線上、幅30m
 (1) 31-27-00N 130-31-12E
 (2) 31-26-55N 130-31-12E

備考 区域内に浮標6基を設置
 海図 W 2 1 4 B - J P 2 1 4 B - W 1 2 4 8 - J P 1 2 4 8
 出所 鹿児島港長



★30年559項 九州西岸 — 甌島列島西北西方 射撃訓練

フォックストロット区域において、自衛艦による水上射撃訓練が実施される。

期 間 平成30年10月22日(予備日23日~25日)、0800~1700

区 域 4地点により囲まれる区域

(1) 32-20-12N 128-45-52E

(2) 32-20-12N 129-09-52E

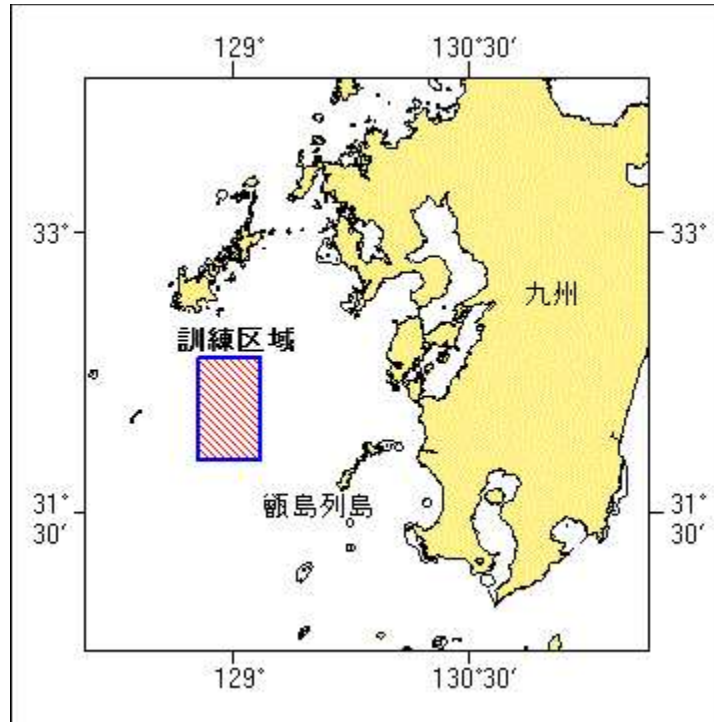
(3) 31-47-12N 129-09-52E

(4) 31-47-12N 128-45-52E

備 考 訓練中、実施艦に「B」旗を掲揚

海 図 W 2 1 3 - J P 2 1 3 - W 1 8 7 - J P 1 8 7 - W 1 8 0 - W 4 3 7

出 所 防衛省海上幕僚監部



★30年560項 九州東岸 — 油津港 潜水作業

潜水士及び作業船による潜水作業が実施される。

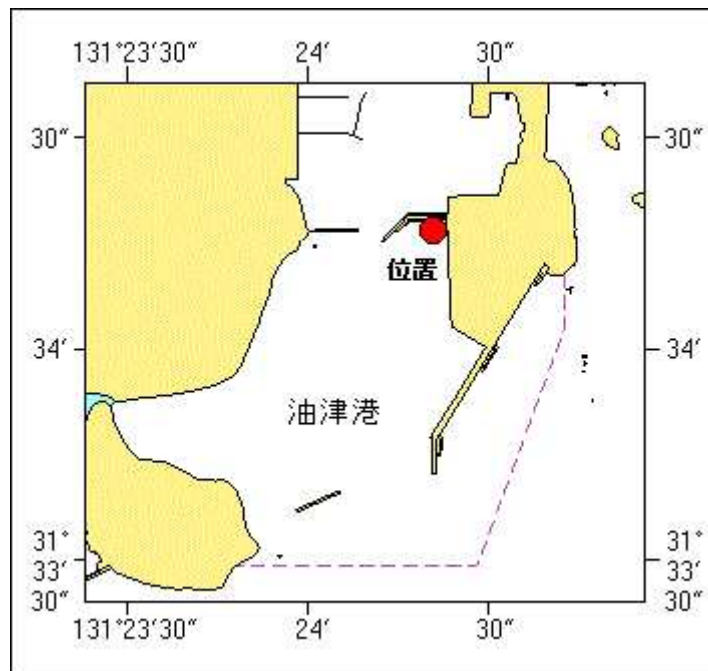
期 間 平成31年1月25日まで、日出~日没

位 置 31-34-17N 131-24-21E

備 考 潜水作業中、国際信号旗「A」を掲揚

海 図 W 1 8 1 (油津港及外浦港)

出 所 宮崎海上保安部



★30年561項 九州東岸 — 宮崎港 小型船舶等操縦訓練

小型船舶操縦訓練及び特殊小型船舶操縦訓練（水上オートバイ）が実施される。

期 間 平成30年11月1日～30日、0800～日没
 区 域 2地点を結ぶ線上、幅50m
 (1) 31-55-19N 131-28-19E
 (2) 31-55-11N 131-28-26E

備 考 区域内に浮標3～6基を設置
 海 図 W 1 2 7 2
 出 所 宮崎海上保安部

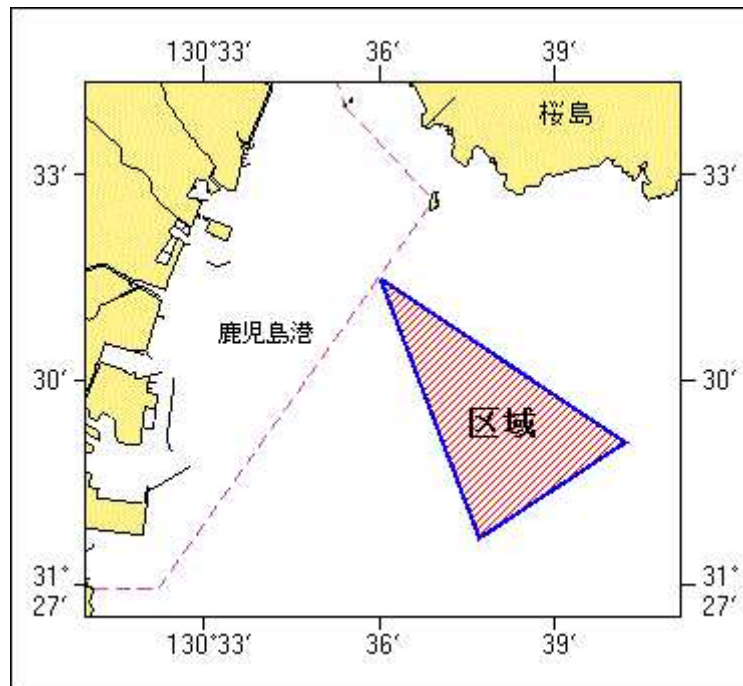


★30年562項 九州南岸 — 鹿児島港付近 海上訓練

巡視船艇、航空機による海上訓練が実施される。

期 間 平成30年10月27日、0830～1700
 28日、0800～1700
 区 域 3地点により囲まれる区域
 (1) 31-31-30N 130-36-00E
 (2) 31-29-06N 130-40-12E

備考 (3) 31-27-42N 130-37-42E
 海出 附近に警戒船を配置
 所 W214A-JP214A-W221-JP221
 第十管区海上保安本部



★30年563項 九州西岸 — 島原湾 灯浮標復旧(予告)

(十管区水路通報30年14号175項関連)

一時撤去中の灯浮標が復旧される。

予定日 平成30年10月20日(予備日21日~26日)

- 1 熊本県漁連長洲港南沖灯浮標(灯台表第1巻、6417.5)
位置 32-51.8N 130-26.1E
- 2 熊本県漁連菊池川口南西沖第1号灯浮標(灯台表第1巻、6418.4)
位置 32-50.1N 130-27.4E
- 3 熊本県漁連菊池川口南西沖第2号灯浮標(灯台表第1巻、6418.5)
位置 32-50.0N 130-27.5E
- 4 熊本県漁連熊本港北西沖第1号灯浮標(灯台表第1巻、6423.4)
位置 32-48.0N 130-29.1E
- 5 熊本県漁連熊本港北西沖第2号灯浮標(灯台表第1巻、6423.5)
位置 32-47.4N 130-28.6E
- 6 熊本県漁連緑川口西沖第1号灯浮標(灯台表第1巻、6424.4)
位置 32-43.5N 130-28.8E
- 7 熊本県漁連緑川口西沖第2号灯浮標(灯台表第1巻、6424.5)
位置 32-43.0N 130-28.8E
- 8 熊本県漁連赤瀬港北西沖灯浮標(灯台表第1巻、6427.5)
位置 32-39.4N 130-29.7E

海出 W172-W169
 所 十本部交通部

★30年564項 南西諸島 — 奄美群島西方及び付近 水路測量

調査船「かいいい」(4517t)による海洋調査が実施される。

期間 平成30年11月1日~13日
 区域 1 4地点により囲まれる区域

- (1) 28-40N 127-30E
 - (2) 28-40N 128-00E
 - (3) 28-20N 128-00E
 - (4) 28-20N 127-30E
- 区域2 4地点により囲まれる区域
- (5) 28-00N 126-40E
 - (6) 28-00N 127-30E
 - (7) 27-09N 127-30E
 - (8) 27-09N 126-40E

備考

無人探査機を使用
調査船は「白紅白」の標識を掲揚

海図
出所

W182A-W182B-W1203-W210-FW210-W1001
海洋研究開発機構

